



村営定期船 フェリーとしま2

令和8年10月運行予定



鹿児島 ↔ 十島村 ↔ 名瀬

十島村 土木交通課 航路対策室
TEL: 099-222-2101
フェリーとしま2
TEL: 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
予定		出		入	出		入		出		入	出		入		出		入	出		入	出	入	出	入	出		入		出	
便 区 分		名瀬便			名瀬便			名瀬便			名瀬便				名瀬便			名瀬便		名瀬便	名瀬便(臨時便)		マリンン便			名瀬便				名瀬便	

令和8年「秋の全国交通安全運動」

令和8年9月21日から30日の10日間は、「秋の全国交通安全運動」になっています。

本運動の全国重点目標は以下の通りです。

【重点目標】

- (1) 歩行者の安全確保と反射材用品の着用
- (2) 夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながら運転」の根絶
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・順守の徹底

【重点項目に関する対策】

- (1) 反射材用品、ライトや明るい目立つ色の衣服は、夕暮れ時や夜間、雨の日だけでなく日中も視認性を高めます。意識して反射材用品やライトを使用しましょう。
- (2) 日没時間が早まるこれからの季節は、歩行者横断中の事故が多く発生します。早めのライト点灯で事故のリスクを減らしましょう。また、飲酒運転、「ながらスマホ」は、周りの人を巻き込む重大な交通事故につながりやすい極めて危険な行為です。絶対にやめましょう。
- (3) 自転車や特定小型原動機付自転車で走行中、万が一、交通事故に遭っても、ヘルメットを正しく着用していれば、頭部を保護し、被害を軽減することが出来ます。また、ヘルメットを着用することで、交通安全の意識も高まります。家族や地域の方々着用を呼びかけましょう。

広報としまへの広告掲載募！

●広告の規格・掲載料（すべて消費税別）

縦 13.0cm× 横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm× 横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

●広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書（第1号様式）に広告案を添えて総務課にご提出ください。

編集／発行：十島村役場 総務課 広報広聴係



〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15

TEL: 099-222-2101

よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

十島村の人口・世帯数 令和8年9月1日現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	47	41	88	62
中之島	81	54	135	80
諏訪之瀬島	45	31	76	40
平島	36	35	71	43
悪石島	49	38	87	41
小宝島	35	26	61	35
宝島	53	57	110	65
合計	346	282	628	366

口之島の伝統文化「盆踊り狂言」



今年も口之島の盆踊りが8月15日に行われました。
口之島の盆踊りは、「先踊り・天下泰平・ドンドン節・サンサ節」と呼ばれる踊りと狂言から構成され、村の無形民俗文化財になっています。

また、この口之島の盆踊りは、口承のみで受け継がれ、難度の高い狂言用語や踊りが、数百年もの間、正確に伝承されてきました。

口之島で継承されてきた古き良き島独自の伝統文化を、決して絶やすことなくこれからも後世に伝え残していくために、口之島では限られた人数の中で正確かつ質の高い継承を目指し、活動しています。



今年も8月28日に、悪石島に来訪神「ボゼ」がやってきました。

悪石島の「ボゼ」は2018年にユネスコの無形文化遺産に登録されており、十島村では、例年「ボゼツアー」を開催していますが、今年は台風18号の影響により中止となってしまいました。

しかし、「ボゼ」に赤土を付けられたり、「ボゼ」を怖がり泣いている子どもなど、島では賑やかな様子が見られ、悪石島らしい盆行事となりました。



今年もボゼがやってきた！

十島村海外派遣留学生報告会



英語を理解することが難しい中で、工夫を凝らしてコミュニケーションをとったことや家庭生活の違い、音楽や運動を通して交流が深まったことなど、1人1人の個性ある体験が発表されました。また、円高環境の中で、物の値段がとても高かったという感想もありました。短い期間ではありましたが、子どもたちは英語や異文化の生活や交流を体験して、新たな国際感覚を持つことができたようです。今回の体験が、子どもたちのこれからの生活に活かされ、将来の十島村の力となることを願います。

今回で12回目の派遣生となった前期課程1人、後期課程1人、高校生3人は、7月28日に鹿児島空港を出発しました。本年度は、中東情勢やアフリカで発生した感染症拡大により実施が危ぶまれましたが、関係機関の努力によって実施することができました。約4倍の応募者から選抜された子どもたちは、国際感覚の育成や自立心の向上をめざしてオーストラリアへ旅立ちました。

オーストラリアでは、現地の学校に体験入学し、英会話のレッスンや生徒との交流授業を行いました。また、ホストファミリーとともにオーストラリアの家庭生活も体験しました。

8月5日、派遣を終えて帰国した子どもたちは、役場にて報告会を行いました。



防災教室



災害は、いつ発生するか分からないからこそ、平常時にどんな備えができるのか、災害時に自分や家族、地域の大切な人を守るためには、どのような行動をとるべきか、防災教室を通して理解を深められたと思います。

昨年は「地震」の防災教室を実施した約1ヶ月後にトカラ列島近海を中心とした群発地震が発生し、最近では、7月28日に、熊本県で最大震度7の地震を観測しました。

6月下旬から7月上旬にかけて、Pepper(ペッパー)を活用した防災教室を各島の学園で実施しました。今年度は「大雨」をテーマとした授業でしたが、大雨による土砂災害から身を守るためにはどのような対策が必要か意欲的に考え、発表する場面が見られました。



【生徒たちの感想】

- ・今日の学習で、天気予報を見たり、避難場所を確認したりするのが大事だと知りました。
- ・大雨のこわさと、その対策を知ることができて良かったです。
- ・今日の授業を受けて、とにかく自分の命を守る行動をすることが大切だと気付くことができました。これからは、ハザードマップやネットなどを活用して、身の回りの危険について調べたいです。
- ・今回の授業では、災害が起きたとき、どんな行動をすればいいか考えることができました。これからも普段からの対策を大切にしたいです。



宝島

【日程】 令和8年6月25日

【人数】 23名

【事前要望内容】

- 旧水源地付近の道路陥没について
- 学園体育館の非常用電源の設置
- 集落内の街灯新設 など全6件

【現地調査箇所】

- 港から集落の街灯
- 集落道路
- 荷捌き施設 など



小宝島

【日程】 令和8年6月23日

【人数】 9名

【事前要望内容】

- 温泉センターの再利用について
- 学校グラウンドの改修整備
- 港湾整備の進捗について など全6件

【現地調査箇所】

- 旧温泉センター
- 湯泊温泉 など



十島村 村政座談会

口之島

【日程】 令和8年7月23日

【人数】 20名

【事前要望内容】

- 野々頭墓地の東屋の改修
- 福祉避難所の場所の変更について
- 港から集落に向かう道路の舗装 など全13件

【現地調査箇所】

- 野々頭墓地の東屋
- 戸尻牧場入口手前
- 西之浜漁港、旧岸壁 など



令和8年6月23日～25日、7月7日、7月23日にかけて全島で村政座談会を実施しました。全132名が出席され、事前に提出された全66件の要望や質問事項をもとに議論しました。

全体を通じて、集落内の道路や港から集落の道路など生活を支える道路の舗装に関することや、村営住宅、教員住宅の維持管理、公共施設の修繕に関することが多く挙げられました。

人口減少、物価高騰、情報化社会の促進など社会情勢が大きく変化する中で、持続可能な地域を実現するために、行政ができることは何か、村の財政状況を踏まえながら、改革していきたいと思っています。

中之島

【日程】 令和8年7月7日

【人数】 29名

【事前要望内容】

- 楠木の空き家住宅の解体工事
- 船倉地区の道路について
- ブト駆除 など全15件

【現地調査箇所】

- 西区、東区温泉
- 各地区道路損傷箇所
- 空き家住宅 など



悪石島

【日程】 令和8年6月24日

【人数】 18名

【事前要望内容】

- 大麦牧場付近道路陥没について
- 村営住宅と教員住宅の地盤調査
- テレビの放送不調 など全10件

【現地調査箇所】

- 金山団地
- 大麦線
- 港 など



平島

【日程】 令和8年7月21日

【人数】 14名

【事前要望内容】

- コミュニティセンター和室の改修
- 道路側溝整備 全2件

【現地調査箇所】

- 南之浜線道路
- 製氷施設
- 上架施設 など





熱中症対策を！

残暑が続くこの季節は、気温や湿度が高くなり、熱中症の危険性が高まります。熱中症は屋外だけでなく室内でも発症するため、高齢者や子どもは特に注意が必要です。

予防のため、のどが渇く前にこまめに水分を補給し、汗をかいたときは塩分も補給しましょう。エアコンや扇風機を活用し、室内でも暑さを我慢しないことが大切です。また、外出時は帽子を着用し、暑い時間帯の作業や運動は避け、こまめに休憩を取りましょう。

めまいや頭痛、吐き気などの症状がある場合は、涼しい場所へ移動し、水分・塩分を補給してください。意識がもうろうとしている、水分が飲めないなどの症状がある場合は、すぐに診療所に連絡してください。

一人ひとりが熱中症対策を心掛け、まだまだ暑いこの季節を元気に過ごしましょう。

離島航空割引カードについて

離島航空割引カードを利用すると、航空券の予約や購入、搭乗手続きの際に「鹿児島離島航空割引カード」をご提示いただくことで、割引制度ご利用いただけます。特に時期は関係なく、年間を通じていつでもご利用いただけます。片道での利用も可能です。ぜひご利用ください。

【交付対象者】

十島村に住民登録している方

【利用方法】

航空券を購入する際に、割引カードを提示してください。
(予約の場合は、カード番号を伝えてください。)

【手続きに必要なもの】

- ①写真(縦3cm、横2.5cm)
- ②住所や氏名、生年月日が確認できるもの(マイナンバーカード・運転免許証・健康保険証など)

宝くじの助成金で整備

しました！

令和8年度は、コミュニティ助成を活用し、悪石島自治会に発電機・移動照明を整備しました。

【コミュニティ助成とは】

宝くじ助成金(コミュニティ助成事業)とは、「一般財団法人 自治総合センター」が実施している宝くじの社会貢献広報事業です。

地域のコミュニティ活動の充実・強化を図る各事業を助成し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する事業です。



第四回 パラグアイ便り

〈海外協力隊現職参加〉 諏訪之瀬島診療所 伊東 千香子

十島村の皆さん、こんにちは。

パラグアイは車社会です。街を歩いていると、TOYOTAやNISSAN、SUZUKI、HONDAなど、日本車がたくさん走っています。新しい車も見かけますが、古い車も数多く現役で活躍しています。パラグアイには「壊れたら修理して長く使う」という文化があり、一台の車を大切に乗り続けている人が多いことに驚きました。

また、パラグアイの通貨は「グアラニー」です。一番小さい紙幣は2,000グアラニー(約55円)で、硬貨は100グアラニー(約3円)からあります。一番大きな紙幣は100,000グアラニー(約2,700円)です。数字の桁がとても大きいため、こちらに来たばかりの頃は、お金を数えるだけでも一苦労でした。今では少しずつ慣れましたが、買い物たびに何万グアラニーという金額を見ると、日本との違いを感じます。

物価は、日本と比べて極端に安いという印象はなく、商品によつては日本と変わらないものもあります。しかし、パラグアイの平均的な月収は日本よりかなり低く、多くの人が限られた収入の中で工夫しながら生活しています。こうした暮らしを知ると、物価を大切に使う文化や、人々のたくましさや日々感じていきます。これからも、パラグアイでの暮らしの中で見つけた発見や驚きを、皆さんにお届けしたいと思います。



寝たきりの方へのおむつ助成について

寝たきりの高齢者の方に、おむつ購入費用を助成しています。

【対象】

- ・村に住所を有する寝たきり老人等
- ・1ヶ月以上寝たきりで、日常生活においておむつの使用を必要とする方
- ・要介護(要支援)認定を受けている方

【助成額】

1万円/月

特殊治療に係る村営定期船運賃助成について

特殊治療を定期的に受けている方へ、**村営定期船の運賃**を助成しています。

【対象】

村に住所を有し村外医療機関で**特殊治療**を定期的に受けている者

※特殊治療

- ・抗がん剤治療
- ・腎臓透析
- ・C型肝炎の特殊製剤治療
- ・その他、対象となる治療もありますので、住民課までお問い合わせください。

【助成額】

村営定期船の2等往復運賃の2分の1

ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

猫の適正飼養について

十島村では、ネコの適正飼養をお願いしています。

過去にネコが増えすぎってしまった島でボランティア団体により、避妊去勢手術を実施した経緯もあります。最近、ネコが増えてきているのではないかといった相談が寄せられています。ネコを島外から連れてくる場合は、むやみに繁殖させないように避妊去勢手術を実施してください。

また、飼っていないネコにエサを与える行為は、やめましょう。エサを与えると繁殖に繋がったり、糞尿の被害が広がったり近隣住民への影響が出てしまいます。

ネコは、室内飼養を推奨しています。飼うのであれば、室内で。飼わないのであればエサを与えないようにしましょう。

しっかりとルールを守って飼養されている方もいらつしやいます。地域のため、ご自身のため、そしてなによりネコのために行動を今一度見直していただけると幸いです。



带状疱疹ワクチンの 定期接種が始まっています！

令和7年度から65歳以上の方などを対象に

带状疱疹ワクチンの 定期接種を実施します。

带状疱疹は、痛みを伴う皮膚の病気です

- 带状疱疹は、水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って、痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が現れる皮膚の病気です。
- 合併症の一つに、皮膚の症状が治った後にも痛みが残ることがあり、日常生活に支障をきたすこともあります。

定期接種の対象、接種する方法・費用

定期接種の対象 対象者は年度によって異なります。接種の機会を逃さないようご注意ください。

①年度内に65歳を迎える方

②60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

（注1）令和7年度から5年間の経過措置として、その年度に70・75・80・85・90・95・100歳になる方も対象となります。

（注2）令和7年度に限り、100歳以上の方は全員対象となります。

ワクチンを接種する方法と費用

定期接種はお住まいの（住民票のある）市町村（特別区を含む）で実施されます。ワクチンを接種できる医療機関や費用、申し込み方法などについては、お住まいの市町村にお問い合わせください。

厚生労働省

带状疱疹とは？

体にピリピリとした痛みとともに赤い発疹や水ぶくれが带状疱疹に現れる病気です。

带状疱疹の原因は、過去にかかった水ぼうそうのウイルスが、加齢や過労、ストレスなどによる免疫力の低下に伴って再び活性化することで発症します。

神経細胞に潜伏していたウイルスが神経に沿って皮膚へと移動し、痛みや発疹（水ぶくれ）を起こす带状疱疹としてあらわれます。皮膚症状が治った後も、「带状疱疹後神経痛」として痛みが続くことがあります。

定期接種の対象の方で、接種を希望される方は、個別案内に同封している申込書を診療所にご提出ください。

定期接種の助成対象者

次のいずれかに該当する方が対象です（例：令和8年度）

- 1 これまで带状疱疹ワクチンを接種したことがない方
- 2 令和8年度中に65歳になる方
- 3 令和8年度中に70・75・80・85・90・95・100歳になる方
- 4 満60歳以上65歳未満になる方で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害により身体障害手帳1級を持っている方

※70歳以上の経過措置は令和11年度までです。

※65歳のときに定期接種を受けなかった場合、70歳になったときに改めて定期接種の機会はありませんのでご注意ください。

※これまで村が実施していた带状疱疹ワクチン接種費用の助成は、定期接種化に伴い終了しています。

带状疱疹になったら、周囲への感染にも注意しましょう

①早めに医療機関を受診しましょう

発疹や水ぶくれ、痛みなど、带状疱疹が疑われる症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

特に、水ぶくれがすべてかさぶたになるまでは、周囲への感染に注意が必要です。

②带状疱疹そのものが人から人へうつることはありません。

ただし、水ぶくれから水ぼうそうのウイルスがうつることがあります。そのため、水ぼうそうにかかったことのない人や、水ぼうそうの予防接種をしていない人、特に乳幼児などには、水ぶくれが治るまで接触を避けるなどの注意が必要です。

問い合わせ：住民課健康福祉室健康係

ゴミの処理・廃棄方法について

リサイクル

リサイクルは月に1度の頻度で島内集団収集を行い、島外搬出を行っています。鹿児島港で、廃棄物処理業者へ引き渡しています。

皆様のご協力のもと、円滑なリサイクル活動が実施できております。

缶・ビン・ペットボトル・不燃物・粗大ごみ等が対象です。リサイクル対象品目を可燃ごみや生ごみに出すのはやめましょう。



生ごみ

生ごみは、各島の生ごみ高速発酵処理機でたい肥化されます。可燃ごみと同じ日に回収されます。

出来上がったたい肥は、島内の家庭菜園や農業にご活用いただけますが、日によって成分に偏りがある点に注意が必要です。

※生ごみ高速発酵処理機は、繊細な機械です。生ごみ以外が混入すると故障してしまいます。



可燃ゴミ

可燃ごみは、各島の小型焼却炉で焼却処分を行います。週に2回島ごとで決められた曜日に決められた場所にビニール袋等に入れて出してください。

※稀に可燃ごみにペットボトルや缶、ガスボンベといった物が混入していることがあります。これらは、焼却炉の中で爆発し、作業員の危険や焼却炉の破損が伴います。非常に危険ですので、しっかりと分別しましょう。



使用済二輪車

廃車となる車両を島外に搬出する際の海上輸送費の一部を助成しています。処分をされる際は、出張所窓口にて、処分届とリサイクル券の写しをご提出ください。

※売却や譲渡の場合は、廃車にならないため、海上輸送費の助成対象となりません。予めご了承ください。



使用済自動車

廃車となる車両を島外に搬出する際の海上輸送費の一部を助成しています。処分をされる際は、出張所窓口にて、処分届とリサイクル券の写しをご提出ください。

※売却や譲渡の場合は、廃車にならないため、海上輸送費の助成対象となりません。予めご了承ください。



家電リサイクル

特定家電4品目（テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機）を処分する際の海上輸送費の助成を行っています。処分される際は、出張所窓口にて処分届に必要事項を記入のうえ、ご提出ください。



また、このほかに法律でリサイクルが義務付けられているものに対して海上輸送費の全部もしくは一部補助をしています。いずれも不法投棄を抑制することを目的としています。朽ちて原型が無状態になってしまふと補助金の適用はできません。適切に処分を行うことで、島の自然豊かな景観を保つことができます。皆様のご協力をお願いいたします。



8月31日(ヤサイ)は野菜の日！



～野菜をたくさん食べよう～

【1】野菜の目標摂取量は、『350g』

緑黄色野菜 120g + その他の野菜 230g = 350g

目標量である『350g』を摂れている人の割合は、

男性－26.2% 女性－22.0% と

およそ4人に3人は、毎日の野菜が不足している状況です。

【2】なぜ野菜を 350g 食べる必要があるの？

【野菜に含まれる主な栄養素と期待される効果】

高血圧予防

野菜に含まれる**カリウム**が、体内の余分な塩分の排出を促し、血圧を下げる。

動脈硬化・がん予防

ビタミン C や**カロテン**などがもつ抗酸化作用が、悪玉コレステロールを下げたり、免疫力を高めたり、がんの原因になる活性酸素を消去する働きがある。

高血糖・脂質異常症予防

野菜に含まれる**食物繊維**が、糖質や脂質の吸収をゆるやかにし、血糖値や脂質の上昇を抑える。

肥満予防・便秘解消

野菜は低脂肪、低エネルギーなので、満腹感を得やすく食べすぎを防ぐ。また、野菜に含まれる**食物繊維**が腸内環境を整え、便秘を予防する。

これらの栄養素を十分に摂取するために必要な野菜の量が、『350g以上』という結果が出ています。

【3】野菜 350g の目安量

生野菜なら、両手 3 杯分



緑黄色野菜
両手 1 杯

+

その他の野菜
両手 2 杯

料理なら、野菜を 70g 程度使ったおかず 5 品



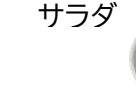
サラダ



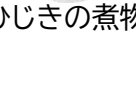
ひじきの煮物



具たくさんみそ汁



ほうれんそうのお浸し



わかめときゅうりの酢の物

【4】レンジで簡単！秋の野菜レシピ

かぼちゃのめんつゆバター 2 人分

【材 料】

・かぼちゃ・・・150g ・バター・・・5g
・めんつゆ・・・小さじ2 ・かつおぶし・・・1/2 パック

【作り方】

- ①かぼちゃを5mmの厚さに切る。バターは小さく切っておく。
 - ②耐熱容器にかぼちゃを並べて、その上にバターをのせて、めんつゆをかける。
 - ③ふんわりラップをかけ、600Wで3分加熱する。
 - ④盛り付けてかつおぶしをかける。
- ※ 加熱時間は目安なので、調整してください。

まるごとにんじんのツナマヨ和え 2 人分

【材 料】

・にんじん・・・1 本 ・ツナ缶・・・1/2 缶
・マヨネーズ・・・大さじ2 ・しょうゆ・・・小さじ 1/2

【作り方】

- ①にんじんをまるごとぬらしたキッチンペーパーでくるみ、さらにラップで巻いて、600Wで6分加熱する。
- ②やわらかくなったら、スプーンで適当な大きさに切り、汁気をきったツナを加える。
- ③マヨネーズとしょうゆで②を和える。

※ 加熱時間は目安なので、調整してください。

1日の野菜の摂取量の変化



令和 5 年国民健康・栄養調査結果の概要より



海を越えて広がる健康づくり

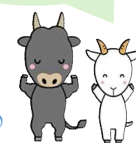
一緒に
やってみよう！

としまのうたストレッチ

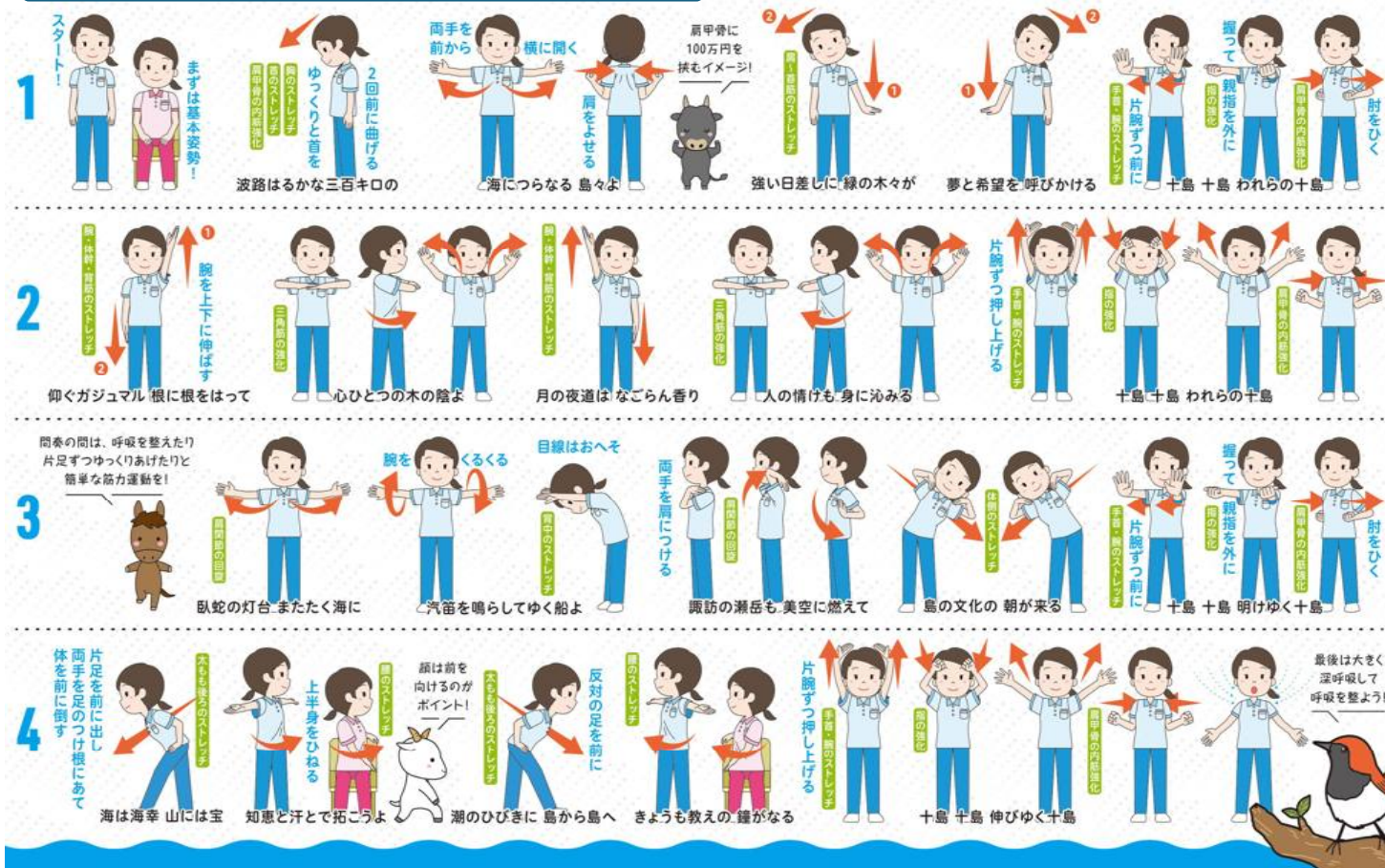
TOSHIMA NO UTA STRETCH
動画版も公開中！

健康づくりは、毎日の小さな積み重ねから。

「十島のうた」に合わせて、楽しく・無理なく・みんなで体を動かしましょう♪



としまのうたストレッチ 4 つの動き



十島村で生まれた健康づくりが、海を越えて広がっています！

パラグアイでの活用

5 月に開催された全パ日系老人クラブ親睦交流会で、としまのうたストレッチの動画を会場で流し、参加された皆さんと一緒に体操を行いました。遠く離れたパラグアイでも、十島村の歌に合わせて体を動かす時間が生まれました。



第14回全パ日系老人クラブ親睦交流会

「歌だけで体操で
できるようになりた
い！」という声も
聞かれました。



現在、パラグアイで活動している
伊東千香子看護師（諏訪之瀬島診療所）も、
健康づくりにとしまのうたストレッチを活用しています。

歌をきっかけに、体を動かすことが楽しく
なる。遠く離れていても、健康づくりを一
緒に楽しみましょう♪



デイサービスさくらでの体操の様子

～十島村子育て世代包括支援センターからのお知らせ～

🚗お子様の命を守るために、チャイルドシートを正しく使いましょう🚗

令和7年度の全国調査では、チャイルドシートの使用率は**82.4%**となっています。

一方、**本村**が令和6年度に実施した調査では、着用率は**67%**にとどまりました。

全国平均と比べても、本村ではまだ約3割のお子様を着用していない（または毎回ではない）という現実があります。

「少しの距離だから…」と、うっかり外してしまうことはありませんか？

お子様を守るため、今一度、正しい使い方を確認しましょう！

6歳未満のお子様を車に乗せる際は、チャイルドシートの使用が**法律で義務付けられています**。

お子様の体格に合ったものを選び、正しく装着しましょう。

△ここが危険！よくある誤った乗せ方

🚗シートベルトだけで乗せていませんか？

シートベルトは**成人用**です。子供が使用すると、衝突時に**首や腹部を圧迫し、重大な傷害**につながるおそれがあります。

🚗「抱っこ」での乗車は大変危険！

万が一の衝突時、大人の力では**子供の体重を支えきれません**。

📌チャイルドシート取り付けのポイント

🚗お子様はできるだけ**後部座席**に乗せましょう。

🚗**国の安全基準に適合した製品**を使用してください。

🚗やむを得ず助手席に取り付ける場合は、シートを一番後ろに下げ、前向きに取り付けてください。

【参考・情報提供】警視庁ホームページ（子供を守るチャイルドシート）



子育て支援拠点施設 各園の活動

たいらっこ園

制作遊びが大好きな姉妹
大きな段ボールや牛乳
パック、折り紙使って
カラフルな作品が毎日
完成しています



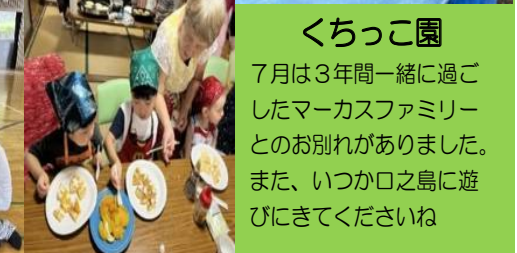
のびっこ園

にぎやかに過ごしている子ども達
誕生日のお友達をみんなでお祝いしま
した。8月のボゼに向けての準備も
万端です



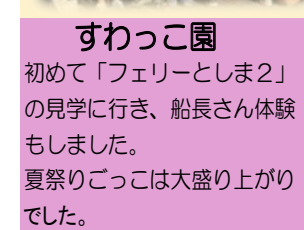
ほしのご園

さあ～水遊びスタート
泡に触れたり、氷の感触を
感じたり、水と仲良くなり
ました



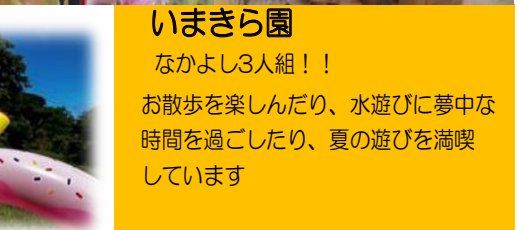
くちっこ園

7月は3年間一緒に過ご
したマーカスファミリー
とのお別れがありました。
また、いつか口之島に遊
びにきてくださいな



すわっこ園

初めて「フェリーとしま2」
の見学に行き、船長さん体験
もしました。
夏祭りごっこは大盛り上がり
でした。

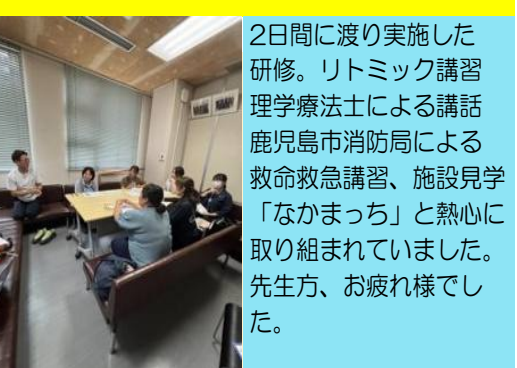


いまきら園

なかよし3人組！！
お散歩を楽しんだり、水遊びに夢中な
時間を過ごしたり、夏の遊びを満喫
しています



8月13日～14日 役場にて保育専門員・保育補助員研修を行いました



2日間に渡り実施した
研修。リトミック講習
理学療法士による講話
鹿児島市消防局による
救命救急講習、施設見学
「なかまっち」と熱心
に取り組まれていました。
先生方、お疲れ様でし
た。

生活支援コーディネーター便り

生活支援コーディネーターは、住民の皆さんの支え合い活動を応援します

生活支援コーディネーターとは、

「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、**私たちの島をより良くしていくために、地域の様々な活動をつなげ、組み合わせる調整役**です。

十島村には役場に1名、口之島1名、中之島1名、宝島2名が活動しています。

各島で活動は異なりますが、生活支援として相談、見守り、買い物、移動、食事支援等を実施しています。

宝島では、多世代交流を目的に「夕涼み会」を実施しました。子どもから高齢者まで30名程度が参加しました。また、自家製の野菜でみんなでカレーを作りました。収穫や料理、会食、リクリエーション行い、みんなで楽しむことができました。



いっぱい採ったよー!!



美味しい夏野菜カレーを作るよ♪♪



かき氷やすいかわり
花火もしたよ♪♪



十島村包括支援センターからのお知らせ

～「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」について～

鹿児島県では、認知症の正しい理解の更なる普及啓発や認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けた気運の醸成を図るため、「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」を平成30年度から設定しています。

期間は、「世界アルツハイマーデー」（9月21日）を含む一週間（日曜日から土曜日まで）令和8年度は9月20日～9月26日になります!!

認知症とともに自分らしく生きることができる地域へ、「忘れても笑顔で暮らせる地域づくり」を推進します。十島村でも認知症施策に取り組んでいます。

十島村の認知症関係の相談口を知っていますか？

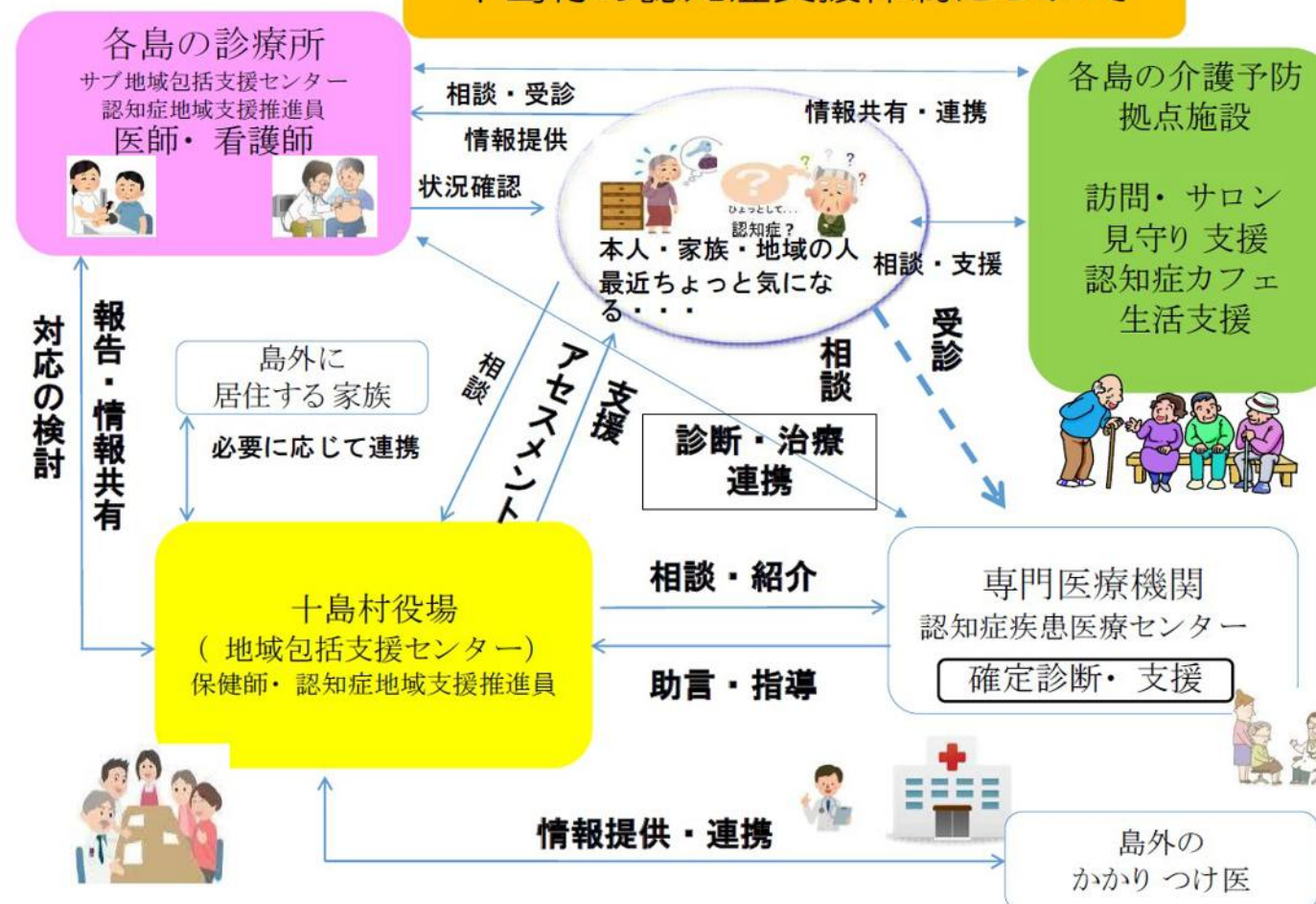


困ったり、悩んだ際は、十島村役場（保健師）や診療所（看護師）に相談ください。

連絡先：十島村役場 住民課 介護係 TEL 099-222-2101

各島へき地診療所

十島村の認知症支援体制について



電話・オンラインでも、無料の法律相談を受けられます。

(下記の資力基準などを満たしている方が対象です。)

お困りごとはありませんか？

相続 離婚 借金



法テラス鹿児島

へご連絡ください。

☎0570-078366

【受付時間】平日 9時～17時

IP電話からは050-3383-5525へおかけください。



法テラスは国が設立した公的な機関です。

1



無料の法律相談

- ◆ 法テラスと契約している**弁護士・司法書士**に、無料で相談することができます。
- ◆ 同一問題につき、原則**3回**まで。
- ◆ 対面だけでなく、**電話・オンライン相談**も○。
- ◆ 民事・家事・行政に関する相談が対象です。

2



弁護士費用等の立替え

- ◆ 法テラスと契約している**弁護士・司法書士**に依頼するための**費用を立替**えます。
- ◆ 原則、**毎月分割で返済**していただきます。
- ◆ 生活保護受給中の方などには、返済を**猶予・免除**することができる場合があります。

資力基準	手取り月収	保有資産
単身者	182,000円 以下	180万円 以下
2人家族	251,000円 以下	250万円 以下
3人家族	272,000円 以下	270万円 以下
4人家族	299,000円 以下	300万円 以下

無料の法律相談と弁護士費用の立替えは、左記**資力基準**などを満たす方がご利用いただけます。

手取り月収の基準：左記は、鹿児島県内にお住まいの場合の基準です。家賃・住宅ローン、医療費・教育費等のやむを得ない出費を考慮することができる場合があります。

保有資産：法律相談のときは現金＋預貯金ですが、立替えのときは、さらに不動産（自宅と係争物件を除く）と有価証券などを含みます。

情報提供

- ◆ お問い合わせ内容に応じ、**法制度・手続に関する情報を提供**したり、適切な**関係機関をご案内**したりします（法律相談が必要な場合には、法律相談におつなぎします。）。
- ◆ どなたでも、**無料**でご利用いただけます。

被害者支援

- ◆ 犯罪、DV・ストーカー・児童虐待の被害に遭われた方に、解決に役立つ情報をお伝えし、支援機関・団体をご案内します。
- ◆ 必要に応じ、**被害者支援の経験や理解のある弁護士を紹介**し、依頼するための費用を援助する制度を案内します（※ご利用には条件があります。）。



日本司法支援センター 鹿児島地方事務所
(法テラス鹿児島)

〒892-0828 鹿児島市金生町4番10号
アーバンスクエア鹿児島ビル6階

退職者を紹介いたします



中之島学園 ALT

レッドマン・ベンジャミン・ポール

私はこの一年間、中之島学園のALTとして勤務させていただきました。大変光栄でした。

この一年間、子どもたち、先生方、そして地域の皆様から多くのことを学ばせていただき、心より感謝しております。

中之島で過ごした日々は、私にとってかけがえのない大切な思い出となりました。

中之島は、これから私にとって特別な場所であり続けます。本当にありがとうございました。



口之島学園 ALT

フィスク・マークス・ジョーダン

この3年間、口之島学園でALTとして勤務できたことは、私にとってこの上ない光栄でした。校長先生、同僚の先生方、生徒の皆さん、そして地域のみなさまに、心より感謝申し上げます。

私の二人の幼い息子たちは、幼少期のほとんどを口之島で過ごしました。そのため、私たち家族にとって、口之島、そして十島村全では、とても特別な場所です。皆様の今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。いつかまたお会いできることを願っています。心より感謝申し上げます。



こたから園 嶋村 安祐美

新規採用職員を紹介します！

小宝島園で働くことになりました、保育士の嶋村 安祐美です。アフリカの島国マダガスカルや三島村の硫黄島に住んでいたことがあり、島との縁を感じる人生です。小宝島での生活もとても楽しみにしています！よろしくお願いします。



諏訪之瀬島学園 ALT

ゲン・マシュー・ティエン

2年前、私は母国を離れて、諏訪之瀬島の新しい生活に向かい、ALTとして活動をさせていただきました。

最初に来た時はたくさんの不安がありましたが、十島村教育委員会と諏訪之瀬島の方々のおかげで、その心配はすぐなくなりました。

島民、先生方、子ども達、私に色々な事を優しく教えてくれたので、最高の時間を過ごせました。この2年間で、想像できないくらい素晴らしい思い出ができ、その一つが自分の心を癒やしてくれました。少しでも私がここで過ごした時間が皆様にとって新しい出会いや視点につながっていたなら、とても嬉しく思います。

私はどこに行っても、十島村で過ごした日々を心に刻みながら歩んできます。ここでできなかった思い出を決して忘れません。今まで、本当にありがとうございました。